

シリーズ勉強会『地域の公共交通とまちづくりを考える』

第17回 「地域の将来像を見る形で表現してみる」 その4

地域の公共交通を元気にする
街づくりを描いてみよう

令和6年12月

北勢線とまち育みを考える会

活性化基本計画のWSで出された主な意見

- ・駅前に公共施設を作り人が集まるようにする
- ・駅に商業施設をつくる
- ・駅周辺に商店街
- ・駅に集客施設(コンビニ、食堂、喫茶店)併設
- ・地域の案内人配置

.....

北勢線を活かした街づくりはどうあるべきですか？

北勢線来に亘って**地域の幹線**でありたいとされています。北勢線が地域の幹線であるならば、地域との結節点である駅とその周辺地域をどのような形で活かして街づくりしていきたいのでしょうか。

活性化基本計画のワークショップで出された意見では駅構内や駅周辺に人が集まる公共施設や商業施設を配置して、駅周辺が地域のコミュニティの核になるような声が多くありました。あれから20年。具体的に何か実現できたのでしょうか。

いなべ市総合計画では
駅周辺をどうしようとしているの？

にぎわいのある商工業の振興

- ・阿下喜周辺の商店街が中心街としての役割を担えるよう、空き店舗対策等を通じた活性化の取組が必要です。
- ・商業では**集客力の向上**や**観光面**の力を向上させていく必要があります。
- ・いなべ市の豊かな自然と、風土を活かした**地域産業の創出**と**販路開拓**を総合的に支援していく必要があります。

基本事業 中心市街地の活性化

事業内容

- 阿下喜地区の歴史ある街並みの整備等により、空き店舗の活用や飲食店及び物販店の誘致を進め、中心市街地の活性化を図ります。

主な事業名

● 中心市街地活性化事業

成果指標

阿下喜地区の空き店舗活用等による出店件数(各年)

单 位：件

北勢線を活かした「地域を良くすること」とは何か？

いなべ市総合計画を見た限りでは、既設の鉄道線（北勢線）を活かして駅や駅周辺に人が集まるような具体的な街づくりプランは描けていないように思えます。

北勢線活性化基本計画にある活性化の2つの目的の一つである「地域を良くすること」について、みなさんのお考えをまとめていきたいと思います。

今日は3つのレベルで考えてみます

駅周辺地域の在りようを考えるにあたって、以下の3つのレベルで考えてみたいと思います。

1. 駅そのものをどう活性化していくのか？
2. 駅周辺を賑わいのある魅力的な場所にするにはどうすれば良い？
3. 地域全体が多くの方が住んでみたい、訪れてみたいと思うような地域にするためにどうすれば良い？

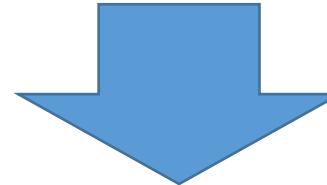
ディスカッションのポイント 1

駅にどんな施設をもってくれば
人が集まるだろうか？

駅を元氣にする施設
各地の事例

駅に公共施設をもってくる

公共交通の拠点となる駅を**人が集まる場所**にしたい



それなら

誰もが必要な**施設**を
そこにもってきたらどう？

図書館を駅に併設(三岐鉄道三岐線大安駅)



JRの駅に郵便局を移設(内房線江見駅)



市の地域庁舎を移転し新駅設置(三陸鉄道新田老駅)



コンビニなの？駅なの？(長良川鉄道関口駅)



無人駅に公共施設などを設置して人が集まる場所に

ローカル鉄道では空いている駅用地や無人化された駅舎スペースを活用して、そこに公共施設を誘致して人の集まる場所にした事例が全国にはかなり多くの事例があります。公共施設で切符を売ったり駅業務の肩代わりしているところもいくつか見られます。人が常時いるだけで治安も良くなり、駅が安心できる場所になります。

北勢線では駅にどんな施設をつくりますか。

ディスカッションのポイント 2

駅周辺がどんな街並みになれば
人々が集うようになるだろうか？

地方では中心都市でも駅前商店街がシャッター通り化

地方では中心都市の大きな駅の周辺に新築マンションがどんどん建てられています。その一方で、駅前商店街は**シャッター通り化**がどんどん進んでいます。新幹線や特急が停まる駅なのに、**昼間は駅前のメインストリートを歩いて人影もまばら**。ところが**夜になると急に賑やか**になります。居酒屋とか夜の街は結構繁盛しています。アルコールを入れば車の運転ができないので、交通の便が良い駅前でという人がたくさんいます。こんな夜だけ賑わう街をどう思いますか。

人気の観光地は
歩いていて楽しい街です

倉敷の美観地区は街並みがきれいなだけでなく
素敵なお店がたくさんあって歩いていて楽しいところでした

倉敷では南口は美観地区、北口はショッピングモール

倉敷の美観地区は観光地として有名です。倉敷駅南口からちょっと歩けば行くことができます。そこには歩いて楽しい空間が広がっています。

一方、北口には駅前すぐのところに大きなショッピングモールがあります。アウトレットモールもあり、さらには自然豊かな小さな公園まであります。結構長時間楽しめそうです。ここは、以前チボリ公園というテーマパークだったところ。実はここにはもともと大きな紡績工場がありました。

倉敷の美観地区 (JR西日本倉敷駅)



倉敷駅前ショッピングモール (JR西日本倉敷駅)



街を元氣にするには歩く人の賑わいが大切

街が元氣になるには、**街を歩く人を増やさなければなりません**。**歩く人の賑わいが元氣の源**です。

歴史的街並み、地域の特産品を活かしたしゃれたレストラン、地域ならではの**特産品を扱うお店**。そんな魅力あふれる街並みがあればそこを歩いてみたくなります。そんな人々の賑わいを創成できれば地域は元氣になります。

阿下喜の身の丈に合った街の賑わいとは

北勢線の電車は1編成定員が約200人。昼間は1時間に1本しかやってこないのが今のダイヤです。

昼間の賑わいをつくる電車でやってくるお客様は1時間に100人いらっしゃったとしても、1日合計でせいぜい300人程度が精いっぱい。それなら阿下喜の街の見合った賑わいは、数百人規模の**こじんまりとしたもので十分**なのではないでしょうか。それなら色々な方策が考えられるのではないか。

ディスカッションのポイント 3

いなべ地域が
住みたい、訪れたいた地域になるには
どんなことをするべきか？

鉄道観光資源を活かせば
こんな観光まちづくりもできそう

以前の勉強会では
こんな観光街づくりを提案しましたが…

いなべ市内には鉄道観光資源がいっぱいある

いなべ市内を走る三岐鉄道

北勢線は全国に3つしかない762mm特殊狭軌の軽便鉄道、三岐線はセメントの貨物列車が行き交う数少ない貨物鉄道です。

それぞれには軽便鉄道博物館、貨物鉄道博物館があって、それなりにテーマ性のある鉄道コンテンツは揃っています。ただ、これらは今のところ地域全体が一つのコンセプトのもとで連携して運営がされているわけではありません。これらの資源を上手く纏めれば、観光まちづくりだってできそうな気がしますがどうでしょうか。

軽便鉄道(北勢線)

- ・ 762mm特殊狭軌鉄道
日本国内現役3鉄道路線の一つ
- ・ めがね橋、ねじり橋
土木学会指定の土木遺産

めがね橋



ねじり橋



貨物鉄道(三岐線)

- ・セメント貨物主体の鉄道
- 国内有数のセメント貨物取り扱い鉄道



特殊鉄道の博物館

- ・貨物鉄道博物館
- ・軽便鉄道博物館
- ・旧阿下喜駅
- ・プチ鉄道博物館



鉄道コンテンツ位置図(いなべ市域)



博物館を結ぶMR238号車保存会シャトルバス

現在、貨物鉄道博物館営業日にはMR238号車保存会が丹生川の博物館と阿下喜の間にシャトルバスを運行しています。



いなべ市はどんな街になろうとしている？

員弁郡の4町が合併していなべ市になりましたが、4つの町個々の色合いがいまだ多く残っており、溶け合っていないように見えます。いなべ市は4町の良さを活かして、市としての一体感をもってどのような方向に向かおうとしているのでしょうか。

住み続けたくなる街、訪れたくなる地域になっていくためにはいなべ市としてどんな街づくりを掲げていけば良いでしょうか。

今日のディスカッション

ディスカッションポイント 1

北勢線の駅をどんな駅にする？

問1 駅に来るのは電車に乗る人だけでいいの？

駅は人々が行き交う**結節点**であるはずです。ですから小さな駅でもその**身の丈に見合った役割**があるはずです。北勢線の駅に**どんな役割**を求めるますか？

問2 そのためには駅にどんな施設があつて欲しい？

- ・図書館・公民館・郵便局・市役所分室・コンビニエンスストア・生鮮市場
- ・レストラン・喫茶店……

問3 どのような形で実現させますか？

駅にそれ以外の機能をもつ施設を設けるには**さまざまなもの**が存在します。それを乗り越えて実現させるためには**どんな方策**があるでしょうか？

今日のディスカッションポイント 2

阿下喜駅周辺をウォーカブルな
素敵な街にするためにどうする？

問1 駅周辺に誘致するべき施設は何？

- ・ショッピングモール・アーケード商店街・飲み屋街・歴史的街並み保存
- ・アミューズメント施設・歩行者天国・住宅、アパート、マンション・宿泊施設

問2 駅周辺を歩いて楽しいところにするには？

駅周辺を活性化するには**歩いて楽しいところ**にしなければなりません。どんな施設をどのように配置して**ウォーカブルな街並み**をどのように創りますか。

問3 一体感のある街にするには何が必要？

魅力あるコンテンツがあっても、それぞれが個別勝手にやっていたのでは街としての魅力は向上しません。**街としての一体感**が必要となります。街としての一体感をもたせるためには必要ことはどのようなことでしょうか？

今日のディスカッションポイント 3

いなべ地域が住みたい、
訪れた地域になるには？

問1 いなべ地域はどんな魅力をアピールする？

- ・キャンプ場・梅園・セメント工場の夜景・自転車コース・珍しい鉄道施設
- ・豊かな自然……

問2 地域を売り込む商品にどのように仕立てるか？

いなべ地域にはコンテンツは揃っていますが、コンテンツを**パッケージにして商品化**する必要があります。いなべ地域のどんなコンテンツをどのようなストーリーで商品に仕立て上げますか？

問3 音頭取りは誰がするのか？

商品化するには**ステークホルダーの合意形成**ができなければ何も前に進みません。ステークホルダーをまとめていく**音頭取りの役割は誰が担うと良いでしょうか？**